

12) 集中治療室

スタッフ

室長 萬 知子
病棟医長 森山 潔
看護師長 武藤 敦子 (CICU)
看護師長 中村 香織 (SICU)

1) 設置目的

中央病棟集中治療室は、18床を有し全室個室で、患者記録システムとして部門電子記録システムを導入している。救命センターが院外からの重症患者収容を目的としているのに対し、当集中治療室は主として院内で発生した重症患者を収容することを目的としており、内科系・外科系疾患を問わず手術後患者、院内急変患者などが収容対象となっている。

2) 組織及び診療形態

集中治療室は、集中治療室室長、病棟医長、集中治療専従医、看護師長、及び診療各科の委員、臨床検査技師、臨床工学技師等から構成される運営委員会の決定に基づき運営されている。

日常の診療は集中治療室長、病棟医長及び集中治療専従医の管理のもと診療各科の主治医により行われている。必要に応じ、集中治療室長、病棟医長及び集中治療専従医が診療各科の診療方針の調整、診療のサポートを行っている。

3) 現状

CICUは、2014年度より新たに制定された特定集中治療室管理料1を取得するため、入室対象患者をより重症な患者に絞った運営を開始した。カテーテル検査・治療後一泊していた患者などが入室できなくなった結果、これまで年間700人超であった入室患者が560人に減少した。緊急入室47.1%、病床稼働率は68.5%、算定率は56.2%、平均在室日数8.9日で、院外からの入室は12.6%であった。

外科病棟のSurgical ICUは、2015年2月より、新たな集中治療室入室基準に対応するため、28床中6床をハイケアユニット (SHCU) とし、患者の重症度に応じてSHCUあるいはICUに入室する運用に変更した。

4) 課題・展望

中央病棟集中治療室の開設により一般病棟での重症患者管理は減少している。安全性からみると重点的な看護・治療が必要な患者の集約と一括治療は有効である。しかし、重症患者については集中治療施設と一般病棟との看護度の差が生じ、集中治療施設から一般病棟への転棟が円滑に行かず、結果的に患者の在室期間の延長に結びついている。

2014年度に大きく改訂された特定集中治療室管理料の算定基準は、運用後の見直しも含め2016年度に再度改定されることが予想される。CICUでは2014年4月より、新しい算定基準に合わせ入室基準を厳格化した結果、入院患者数は減少した。現下運用はようやく落ち着いてきたが、2016年度には再度少なからぬ変更が予想されるため、これに迅速に対応することが差し迫った課題である。

参考資料

(CICU：中央病棟集中治療室、
SICU：外科病棟集中治療室)

CICU延べ入室患者数

性 別	患者数	比率 (%)
女 性	195	34.8
男 性	365	65.2
合 計	560	100.0

CICU入室区分

	延べ患者数	比率 (%)
予 定	296	52.9
緊 急	264	47.1
合 計	560	100.0

CICU年齢

性	平均±標準偏差 (最小～最大)
女 性	65.4±21.7 (0～102)
男 性	66.0±19.6 (0～95)
合 計	65.8±18.7 (0～102)

CICU平均在室日数 8.9±18.6日

CICU転帰

	延べ患者数	比率 (%)
転 棟	472	86.4
死 亡	65	11.9
自宅退院	5	0.9
転 院	4	0.7
合 計	546	100.0

診療科別CICU入室延べ患者数及び割合

	延べ患者数	パーセント
高 齢 診 療 科	3	0.5
形 成 外 科	27	4.8
血 液 内 科	15	2.7
呼 吸 器 外 科	9	1.6
呼 吸 器 内 科	15	2.7
甲 状 腺 外 科	2	0.4
産 科	2	0.4
耳 鼻 咽 喉 科	10	1.8
腫 瘍 内 科	1	0.2
循 環 器 内 科	56	10.0
小 児 科	20	3.6
小 児 外 科	9	1.6
消 化 器 外 科	92	16.4
消 化 器 内 科	11	2.0
心臓血管外科	184	32.9
神 経 内 科	4	0.7
腎 臓 内 科	7	1.3
整 形 外 科	12	2.1
救 急 科	1	0.2
脳 神 経 外 科	13	2.3
脳 卒 中 科	57	10.2
泌 尿 器 科	9	1.6
婦 人 科	1	0.2
合 計	560	100.0

年間平均稼働率・算定率

	病棟稼働率	算定率
CICU	68.5	56.2
SICU	63.5	82.9

CICU各科別算定日数

	延べ算定日数	延べ非算定日数	算定割合 (%)
高齢診療科	14	10	58.3
腎臓内科	28	29	59.6
神経内科	36	13	73.5
血液内科	100	43	69.9
循環器内科	178	265	40.2
救急科	3	0	100.0
消化器内科	76	27	73.8
小児科	97	328	22.8
呼吸器内科	94	53	63.9
消化器外科	406	168	70.7
甲状腺外科	6	0	100.0
呼吸器外科	82	60	57.7
心臓血管外科	907	875	50.9
形成外科	110	1	99.1
小児外科	25	17	59.5
脳神経外科	75	42	64.1
整形外科	53	9	85.5
泌尿器科	51	11	82.3
耳鼻咽喉科	47	0	100
産科	13	0	100.0
婦人科	2	0	100.0
脳卒中科	128	27	82.0
腫瘍内科	1	0	100.0
合計	2,527	1,968	56.2

CICU各科別平均在室日数

診療科	平均値	標準偏差
高齢診療科	8.7	4.8
形成外科	4.8	3.2
血液内科	7.9	6.0
呼吸器外科	16.7	13.7
呼吸器内科	10.2	10.8
甲状腺外科	4.0	2.0
産科	7.5	1.5
耳鼻咽喉科	6.3	3.3
腫瘍内科	1.0	0.0
循環器内科	8.9	22.5
小児科	13.3	22.4
小児外科	5.7	9.3
消化器外科	7.2	8.3
消化器内科	11.5	9.1
心臓血管外科	11.6	27.3
神経内科	13.8	8.3
腎臓内科	7.1	10.7
整形外科	6.2	5.0
救急科	4.0	0.0
脳神経外科	9.8	6.7
脳卒中科	3.5	2.0
泌尿器科	9.2	6.8
婦人科	3.0	0.0
全体	8.9	18.6

注) 超長期患者は除く

CICU在室日数

	延べ患者数	比率 (%)
7日以下	392	71.8
8～14日	87	15.9
15～28日	40	7.3
29～56日	19	3.5
57～84日	1	0.2
85日以上	7	1.3
総計	546	100.0

注) 2014年度も継続して在室中の患者は除く。

CICU、SICU月別稼働率 (%)

月	ICU	SICU
4	74.4	67.9
5	56.5	58.3
6	72.6	73.6
7	83.2	70.0
8	67.7	75.3
9	76.5	70.5
10	65.2	75.1
11	57.4	55.2
12	64.9	62.6
1	58.4	55.2
2	77.0	52.4
3	67.9	46.0

ICU入室前の病棟

	患者数	比率 (%)
新入院	69	12.6
1 - 3 棟	18	3.3
1 - 4 棟	3	0.5
H C U	34	6.2
3 - 2 棟	13	2.4
3 - 3 棟	12	2.2
3 - 4 棟	44	8.1
S C U	7	1.3
3 - 5 棟	11	2.0
3 - 6 棟	10	1.8
3 - 7 棟	14	2.6
3 - 8 棟	3	0.5
3 - 9 棟	4	0.7
3 - 10 棟	4	0.7
循環器 3 階	87	15.9
循環器 4 階	57	10.4
化学療法棟	5	0.9
S I C U	6	1.1
S - 2	8	1.5
S - 3	19	3.5
S - 4	13	2.4
S - 5	16	2.9
S - 6	29	5.3
S - 7	41	7.5
S - 8	10	1.8
T C C	9	1.6
合計	546	100.0
T C C	11	1.5
合計	740	100.0

注) 2015年度も継続して在室中の患者は除く。

ICU退室後の転出先

	患者数	比率 (%)
1 - 3 棟	28	5.1%
1 - 4 棟	2	0.4%
H C U	62	11.4%
3 - 2 棟	7	1.3%
3 - 3 棟	6	1.1%
3 - 4 棟	11	2.0%
S C U	13	2.4%
3 - 5 棟	4	0.7%
3 - 6 棟	1	0.2%
3 - 7 棟	2	0.4%
3 - 9 棟	1	0.2%
循環器 3 階	105	19.2%
循環器 4 階	69	12.6%
化学療法棟	1	0.2%
SHCU	1	0.2%
S I C U	58	10.6%
S - 2	2	0.4%
S - 3	14	2.6%
S - 4	3	0.5%
S - 5	11	2.0%
S - 6	20	3.7%
S - 7	44	8.1%
S - 8	7	1.3%
退院	74	13.6%
死亡退院	65	11.9%
自宅退院	5	0.9%
転院	4	0.7%
総計	546	100.0%

注) 2015年度も継続して在室中の患者は除く。